

＼更なる飛躍を目指して！／
赤平市地域おこし協力隊



地域おこし協力隊に新たな仲間が加わり、今年度は3名で活動し更にパワーアップ！今回は「あかびら魅力発見伝」番外編として、地域おこし協力隊員 野口が、2人の協力隊員にインタビューします！



大倉 加奈さん(3年目)
札幌市出身 28歳
担当:いきいき商店街

●これまでの活動で印象的な事業は？

昨年は、通常業務とともに、「チャレンジショップ」のオープンに力を入れました！

●昨年度の思い出は？

今後の方向性を考える大きな決断をするときに、たくさんの人から助言や手助けをいただいたことです。本当に感謝しています。

●今年度の意気込みをどうぞ！

商店街の活性化と自己実現のため、これまで支えていただいた皆さんの期待にこたえられるよう、ラスト1年完全燃焼します！



近藤 英樹さん(1年目)
赤平市出身 46歳
前住所: 神奈川県
担当:いきいき商店街

●地域おこし協力隊に応募した経緯は？

生まれが赤平で、地元の情報を探っていたときにこの仕事の募集を知りました。

●あかびらの印象は？

春に訪れたときには緑が多く、水仙とチューリップが多いまちだと感じました。

●これからの活動内容と意気込みは？

現在は、チャレンジショップのオープンを目指しています。ワークショップやイベントなどを企画して、ひとりでも多くの方に商店街に足を運んでいただけるように頑張ります！

★ちなみに私もセルフインタビュー★



野口 暢子 (3年目)
愛知県出身 24歳
担当:移住定住の促進
まちの情報発信

●昨年の思い出は？

火まつりで、赤平火太鼓保存会の子どもたちと太鼓演奏したことが最高の思い出です！

●2年間の活動を振り返ってどうですか？

この2年間、多くの市民の方に「応援してるよ」と声をかけていただき、背中を押してもらいました。今年度は、広報などの情報発信とともに、移住相談業務に力を入れて、多くの移住希望者に赤平の魅力をお伝えできるように頑張ります！